



K I K U H O U K A I

Osaka JONAN Women's Junior College

菊朋会会報

Vol.51

大阪市東住吉区湯里6-4-26
大阪城南女子短期大学内
TEL (06)6702-9783
発行部数 13,000部

「建学の精神」想いをよせて



会長 橋本 清美

菊朋会会員の皆さまにおかれましてはお変わりなくお元気で活躍のことと存じます。

いつも同窓会活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

私たち本部役員も微力ながら皆様のお役に立てるよう、菊朋会が未永く存続していけるよう力を合わせて頑張っております。特に学園に在籍し、仕事をしながら菊朋会の運営に携わっていただき、年一回の会報の発

行から、総会の計画・準備など、同窓会の皆様へ学校の様子をお知らせし、少しでも楽しんでいただける総会をと考え活躍してくれている役員の方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。また会報の原稿依頼を快くご協力くださる会員の方にも、同窓生として会長として大変うれしく思います。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

今後も役員一同力を合わせ大阪城南女子短期大学同窓会「菊朋会」が存続出来るよう力を合わせていく所存であります。

昨年度は大きな地震や台風の被害が近畿・中・四国地方であり、同窓生の方の中にも被害を受けられた方もいらっしゃいました。被害を受けられた皆様へ心よりお見舞い申し上げます。そのような時でしたが、30年度の総会を中の島のレストランで開催いたしました。大変な時期でもあり、開催の是非も検討しましたが、このような時こそ頑張っている総会をとの声で、実行させていただきましました。おかげさまで天候にも恵まれ、たくさんの先生方にもご出席賜り盛大に終えることができました。

卒業されて数十年、今回はじめて参加して下さった方・地震で被害にあわれ、その悲しさや辛さをこらえ、ご友人のお誘いで参加して下さった方・同期のグループで参加して下さった方等、本当に意義のある総会になりました。ありがとうございます。本年度は趣向を変えての総会を企画しております。総会案内の欄をご覧ください、昨年度に勝るご出席をお待ちしております。

昨年度も学園祭に菊朋会として参加させていただき、不用品バザーのお店を出店しました。利益を得ることよりも在校生と係りを持つことで、同窓会「菊朋会」の存在を知ってもらうことを目的にしております。卒業後大阪城南女子短期大学の卒業生であることに誇りをもってもらえるような同窓会であり続けたいとの強い気持ちを持っており、今年度も参加させていただくつもりです。お家に眠っている品物があれば是非ご協力をお願いいたします。

また入学祝い金につきましては、昨年度4名の該当者がいらっしゃいました。母校を誇りに思ってください、お子様・お孫様の入学を決めていただいたのだと嬉しく思います。

今年度は元号も変わり新しい日本の始まりです。大きな事件・事故がなく平穏無事に過ごせることを願っております。

第53回菊朋会 総会・懇親会のご案内

同窓生との一泊二日の女子旅！ 一鳥羽方面へ

■日 時：2019年6月29日(土)～30日(日)

■集合場所：戸田屋

■受付時間：15：00の総会までにはホテルにお越しください。

■会 費：10,000円 (総会費、宿泊費含む)

※会員の方は宿泊の場合、20,000円のところを10,000円の会費で出席していただけます。

日帰りの場合 5,000円 (総会費、夕食を含む)

■議 題：前年度活動報告、決算報告、今年度活動計画、予算案、入学祝い金の報告

■申し込み：出欠は同封の返信はがきにて、4月末必着で申し込みください。

※はがきには空欄のないように、必要事項をご記入ください。

■問合せ先：大阪城南女子短期大学 菊朋会 総会係 ☎ 06-6702-9783(担当：長橋・白石)

菊朋会会報に 寄せて



大阪城南女子短期大学
学長 **西川 仁志**

菊朋会会報 51号発行おめでとうございます。菊朋会におかれては、橋本清美会長の卓越したリーダーシップの下、次々と新発想による素敵な取り組みを企画され、各催し行事がこれまで以上に活性化してきたこと、ご同慶の至りです。

昨年、総会では、中ノ島公会堂のレトロな雰囲気漂うレストランでの美味しい食事そして大川のクルージングと、大満足の楽しいひと時を過ごさせていただきました。城南祭では、菊朋会として展示バザーを開催させていただきました。私もそこで買った暖簾を学長室入口に掛けています。また、菊朋会会員のお子様の本学入学に際しては、入学祝金を頂いており、受領入学生にとって大きな励みとなっています。

さて、わが国の社会は、これから世界一の長寿社会を迎えようとしており、これまでの教育・雇用・退職後という伝統的な人生モデルからマルチステージのモデルへ

の変化が求められています。このような時代に、私たちの短大はどうあるべきなのか。建学の精神「自主自律」「清和気品」を大切にしながら、どう変革していくのか、今問われています。

ちなみに、下の写真は昨年の夏に実施した、本学の生涯学習センター公開講座「故郷の民謡を唄おう」です。菊朋会の会員の方の参加もいただきました。三味線・尺八の伴奏は私と私共々大阪で民謡の会を主宰している民謡師範です。会の終了後ご夫婦で参加されていたある女性の受講者からこんなお声をかけていただきました。「主人が病気をしてから家から一歩も出なくなった。もともと民謡が趣味だったので、この機会にと誘ったら、こんなに元気に唄ってくれたので本当に嬉しい」と。

これからの城南には「地域と共に生きる短大」として、このように生涯学習の場として活用していただくことも益々期待されてくるものと考えています。

今後とも、本学の未来のために、ぜひ、菊朋会先輩方のパワーを注いでいただいて、一層心強い母校応援団となつていただけるよう、よろしく願っています。



平成29年度 運営委員会 活動報告

平成29年度は全9回の運営委員会を行いました。
主な活動内容は下記の通りです。

- 会報(第49号)の発行、発送
- 会報(第50号)の企画、編集
- 総会の開催
- レディース講座の開催
- 平成30年度総会の企画、検討
- 城南寮見学会の企画、検討、開催
- 卒業記念品の決定
(パールのネックレス)
- 幹事会の企画、検討、開催
- 菊朋会学生支援育英金制度の検討、菊朋会入学お祝い金への移行
- 支部活動(支部総会)の企画、検討、開催



会員(卒業生)の皆様のご期待に添えますよう、議案の検討、行事等の企画、運営に努力いたしますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

楽しい企画やご意見等は、下記までご連絡ください。

短大事務局 TEL(06)6702-9783

第52回 菊朋会 総会・懇親会報告

総会委員 長橋 幸恵
白石 博子

平成30年6月24日(日) 10:00より、大阪城南女子短期大学、菊朋会の総会・懇親会が開催されました。今回も70名と多くの卒業生の皆様に参加いただきました。総会場所は、中之島ソーシャルイート アウエイク(中之島中央公会堂)でフルコースの少し贅沢なランチをいただきました。趣のある素敵な場所で、同窓生や先生方とお話でき、楽しく和やかでよい時間が過ごせました。最後には、油井先生が指揮のもと、大阪城南女子短期大学の校歌を歌い懐かしく、喜んでいただけました。

総会企画も毎年、皆様に喜んでいただけるよう考えています。参加したことがないという会員の皆様、毎年楽しみにして下さる皆様、同級生をお誘い合わせの上、参加してみてください。

今回は、1泊2日の初企画の宿泊同窓会を開催します。皆さんに楽しんでもらえるお得な企画を考えています。今後とも、たくさんのご参加お待ちしております。



第52回 菊朋会 総会・懇談会 アンケート集計

アンケート 31 名より回収しております。

今回の総会・参加した理由をお聞かせください

- 懇親会の開催場所が中ノ島中央公会堂ということもあり、懐かしく思い参加しました。試験前やレポート提出がある毎に中央図書館に通ったことなど思いで深い場所でもあります。
- 懐かしい皆様にお会いできることと楽しい企画にひかれ参加させていただきました。役員の皆さまには毎年毎回常時本当にお世話をおかけします。ありがとうございます。
- 同期のお友達もいっしょに毎年楽しみに参加させていただいています。
- 公会堂の中を見たかった。卒業 50 年過ぎ、もう最後かも？と思って参加しました (現在 70 歳)

今後の総会・懇親会のご意見をお聞かせください

- 久しぶりの校歌。なつかしく楽しいひとときでした。
- すばらしい会場と水上バスめぐりなど大阪の地の良さを改めて新鮮な気持ちで参加させて頂くことができました。
- 学長先生のお話や先生 (現代生活学科) のお話を大変興味深く聞かせていただきました。母校がいかに頑張っていたかほこらしい気持ちでいっぱいです。保育学科については、今勤務

している部署に関わりが深いので今後の参考にさせていただきたいと思います。その他の学科についてもおもしろく拝聴いたしました。もう少しマナー、品格を忘れずに過ごしていきたいと思っております。

- 予約のとりにくいレストランでステキな会、本当に良かったです。
- コラボ商品の開発をしているという話を聞いて色々なとりくみをしているのだと驚きました。
- 久しぶりにおいしいものを食べて満足です。人と会って話したり船に乗ったりと楽しいひと時を過ごすことができ感謝しています。

近況をお聞かせください

- お世話になります。年に一度のOG会ですね。なつかしい限りです。今は亡き両親への感謝を心から思える日です。生涯現役を目指して頑張っています。
- 学生のとき、取得した司書の資格が役に立ちまして、大阪市の学校図書館補助員として働いています。
- 孫が城南学園保育園に入園出来ました。子育てを助けていただいています。
- 高槻在住で、地震直後でしたが (昨日までガスの供給はストップ) 参加することができ、うれしく思いました。あちらこちらの友達から地震直後お見舞いのメール沢山いただきました。友達は有難いと思いました。いつまでも大切にしていきたいです。
- まだ保育園で働いています。先月の地震では避難訓練ながら子供をだいて机に避難しました。落ちついた所で開庭に避難しました。その後酔いの気分でした。年かな…。

平成29年度 菊朋会決算報告書 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

一 般 会 計			
収入の部 (単位:円)		支出の部 (単位:円)	
前年度繰越金	4,443,798	事業費	2,357,567
会費(本科)	2,670,000	会議費	47,633
総会会費	100,000	広報費	51,215
支部活動会費	0	慶弔費	0
レディース講座参加費	0	通信費	8,770
利息等雑収入	1,087	役員活動費	328,864
城南祭収入	13,150	交通費	168,590
		事務用品費	0
		手数料	2,964
		名簿管理費	85,794
		次期繰越金	4,176,638
合計	7,228,035	合計	7,228,035

特別会計 (学生支援育英金) 5,000,000 円			
収入の部 (単位:円)		支出の部 (単位:円)	
前年度繰越金	4,992,000	菊朋会入学祝い金	700,000
寄付金	20,000	次期繰越金	4,312,000
合計	5,012,000	合計	5,012,000

特別会計 (定期積立金) 30,000,000 円			
収入の部 (単位:円)		支出の部 (単位:円)	
前年度繰越金	30,000,000		0
		次期繰越金	30,000,000
合計	30,000,000	合計	30,000,000

支出細目

項目	予算	決算	差引残高
総会運営費	505,000	501,610	3,390
事業費			
会報印刷・発送費	1,750,000	1,482,645	267,355
レディース講座活動費	0	0	0
卒業記念品代	457,300	373,312	83,988
支部等活動費	100,000	0	100,000
会議費	90,000	47,633	42,367
広報費	50,000	51,215	▲1,215
慶弔費	30,000	0	30,000
通信費	10,000	8,770	1,230
役員活動費	400,000	328,864	71,136
交通費	200,000	168,590	31,410
事務用品費	5,000	0	5,000
手数料費	5,000	2,964	2,036
名簿管理費	100,000	85,794	14,206
予備費	3,651,498	4,176,638	▲525,140
合計	7,353,798	7,228,035	125,763

上記の通り、菊朋会の平成29年度収支決算を致しました。

平成30年3月31日

会長: 橋本 清美

会計: 松尾 有佳

会計: 山本 祐実

お知らせ

菊朋会会報の発行につきましてお知らせいたします。

同窓会「菊朋会」が発足致しましてから51年の半世紀が経ちました。その間途切れることなく今日まで年一回の会報を発行してまいりました。近年におきましては以前に比べますとカラー刷りのカラフルなものになり、ページ数も一段と増え、充実したものをお送りすることができております。これもひとえに会員の皆様のご協力のおかげと有難く思っております。

しかし、今回51号をもちまして紙媒体での発行を中止し、来年度からはホームページ上でご覧いただくこととなりました。今までにもこの方法に切り替えていく方向で検討してまいりましたが、卒業生の年齢層を考慮致しまして紙媒体での郵送を続けてまいりました。現在13,000部あまりの方に郵送させていただいておりますが、住所不定で戻ってくるものや、受取拒否の連絡を頂くなど、確実に卒業生のお手元に届いている数の把握が難しくなっている現況です。また、郵送料や印刷業者の値上り等経済的にも無駄が多くなっております。また一番の問題は個人情報の管理に関しまして大変難しくなっていることも皆様よくご存じのことと思います。

たくさんの同窓生の皆様が会報を楽しみにしてくださっていることを励みに、学園職員として在籍の同窓生が仕事をしながらボランティアで、記事集めから編集・企画を引き受けて発行してくれておりました。本当に大変な作業です。

今回を最後にすることでの話し合いの中でもたくさんのご意見がありました。歴代の会長様にもお声掛けさせていただきご理解いただいた次第です。私も会長職に付くまでは会報発行までのプロセスも裏方の苦勞も知らず、あたり前のように会報を受け取り読み流していたひとりでした。今改めて年一回の発行とはいえ、いかに負担の大きい仕事であったことかと思ひ知りました。51年もの長きにわたり会報発行に携わりご尽力くださった本部役員の方に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

会員の皆様にも諸事情をご理解いただきお願いする次第でございます。

会報は紙媒体での郵送は今回が最後になりますが、ホームページ上には城南女子短期大学の近況・菊朋会の状況・ニュース等を随時掲載してまいりますので、近況報告等お寄せいただければ嬉しく思います。 会長 橋本 清美



菊朋会会員の活躍

同窓会「菊朋会」が発足してから51年の半世紀が経ちました。

国文科・家政科からのスタート2年後、幼児教育科が出来ました。

現在は国文科・家政科がなくなり、時代のニーズに合った、人間福祉学科・現代生活学科・総合保育学科・専攻科介護福祉専攻等になっております。沢山の仲間が大阪城南女子短期大学を卒業していきました。今、卒業生は70歳を越えられた方から今年20歳を迎えられた方まで15,000人にも及びます。保育所・幼稚園・小学校・中学校の先生として、また図書館司書・介護福祉士・調理師・医療関係・パティシエ等々皆様多方面で活躍されておられます。中には所長・園長・教頭・校長・あらゆる職場で管理職を任されるまでになっています。個人事業主・市町村の議員として活躍されている方をはじめ、妻として・母として・嫁として皆さん本当に「建学の精神」を实践されていることを嬉しく誇らしく思います。城南の職員として母校を支え、後輩指導に携わってくれている卒業生もいます。感謝致します。

さて、「菊朋会会報」紙媒体発行最後の号に是非紹介したい卒業生がいます。国文科5期生の尾崎由子さんです。

昨年12月ローマの国立大学で開催された「日本人アーティストと芸術」と題された文化交流会に、短歌の部で推薦を受け、イタリア人の前で榮譽ある発表をされました。

その時の様子・内容・感想を原稿にして頂きましたので掲載させていただきます。

卒業後50数年、国文科の志を今もなお継続され、世界の舞台で日本の文化を紹介・発表される活躍をしておられる先輩を誇りに思います。きっと多くの卒業生の中には、あらゆる分野で世界に羽ばたき、活躍されている方が沢山おられることと思います。城南女子短期大学の卒業生として、励みになると思います。是非、国内外を問わず活躍されている方、自分の経験談をお聞かせ願えればと思います。

翔～ 未来を和風に乗せて

国文科5期生 尾崎 由子



平成30年12月12日、イタリアローマにて「日本人アーティストと芸術」という文化交流会が開催された。

美術評論家の長谷川栄氏を長とした委員会で各部門から選出された、短歌・俳句・詩・日本画・書道・写真等がイタリアの人たちに紹介し文化交流を行うものである。短歌の部で私が推薦を受け出席の依頼を受けた。私のようなものがこのような名誉ある会に参加させて頂き、由緒あるローマの・サピエンツァ大学の沢山の学生・聴衆の前で発表する機会に恵まれて良いのかと躊躇したが、何事も経験・挑戦と思い推薦者の意向を承諾して参加した。



会場となった国立ローマサピエンツァ大学の東洋学部の学舎には、各部門の作品240点が伊勢和紙に印刷され、田原風(34cm×25cm)に仕上げられ、壁三面に展示されていた。それは圧巻見事なものだった。

最初にマストランジェロ・マティルデ先生が教壇に上がられ「アートカイトは新しい日本とイタリアの未来への架け橋になりました。新たな二国間の歴史の始まりを意味しています。」と挨拶され、続いてモドーニ・ルヴィ先生の「アートカイト」をこの大学で教材として、たくさんの学生に活用して継承出来ることを誇りに思います。この時間は大学の正式な授業として扱われます。」と挨拶があった。

いよいよモドーニ・ルヴィ先生の通訳の元、アートカイト作品の作者が教壇に上がり作品の思いを語る時が来た。参加者はみな自分の作品について個性豊かに発表した。

ついに私の番が来た。私は自分が平成24年4月31日に発行した歌集『啄木の遺産』の中から推薦された次の三首を解説した。

- ◎ 通りゆく風に思いをそっとおき又衛桜を下にみおろす
- ◎ やさしさも時にはひとつの罪となる柘榴の実弾け満月の夜
- ◎ 二上山に夕陽沈むを見ていたりゆっくりゆっくり そしていきなり

私は自分の作品を一首ずつ丁寧に想いを込めて解説した。通訳の先生の言葉で、会場の皆様にどれだけ私の想いが伝えられたかは定かではない。

そして自分が短歌の魅力に引かれ、短歌を作るきっかけになったのが、啄木の作品との出会いであったこと。啄木が若かりし頃姉のように慕っていた与謝野晶子のことも少し紹介した。

71歳の私にとっては初めての海外旅行、しかも片道12時間の飛行距離・飛行機嫌いの私には無謀なチャレンジだ。

何かに突き動かされたかのように「行かなくては」と思う気持ちが強くなり参加を承諾したが、未だに何が私をそうさせたのか解らない。多分、石川啄木の生きざまに魅せられ、長年啄木の作品を愛し、研究を続けてきた私が一人でも多くの人に、世界中の人に啄木の心を伝えたいという気持ちが勝ったのだと思う。

不安な気持ちを持ちながらも参加を承諾したが、このような名誉ある会に推薦され発表の機会を与えて頂き本当に良かったと心より感謝している。

この日、私は着物で発表に臨んだ。このことも功を得て、会の終了後多くの人が日本の着物に興味津々で、会場内ではもちろんその夜、ローマ大学の先生方とのイタリアレストランでの夕食会でも「一緒に写真を」と一般市民の方からのリクエストを頂いた。日本の着物の力の素晴らしさを痛感して誇らしく思った。

次の日からのローマ市街の観光も感慨無量。パチカン市国のシステーナ礼拝堂。ミケランジェロの『最後の晩餐』やラファエロの作品・多くの彫刻・絵画等、教会は芸術の宝庫である。その他壁画・天井画・スタンドグラス・この上ない感動を味わった。

ローマ大学での発表はもちろんのこと、ローマの遺跡・教会・美術館を巡るとても感動的な有意義な旅だった。私の一生の心の財産となったことは言うまでもない。

今年5月にはモンゴルで、「豪日友好・改元記念アートラベル芸術祭」がモンゴル大統領領宮廷敷地内のインテングル迎賓館にて開催される。私も参加依頼を受けているが、前回ローマでの発表以上のものができるように準備したいと思っている。

菊朋会会員の皆様で、石川啄木・与謝野晶子に関心のある方、是非一緒に啄木・晶子の世界に酔ってみませんか。

「国際啄木学会」 ☎0745-73-5393

尾崎まで

「与謝野晶子倶楽部」 ☎072-228-7143 堺市文化課 晶子事務局まで



城南祭に今年も菊朋会ブース(フリーマーケット) を出展しました！

在学生に同窓会のことを知ってもらうために、昨年から学園祭にフリーマーケットを出展しています。今年は品数も増え、15,550円の売り上げがありました。売上金は、運営資金にさせていただきます。商品提供をいただきました方におかれましては、ご協力いただきまして有難うございました。



平成29年度 レディースプラン

平成30年6月24日(日)総会・懇親会後に2年に一度のレディース講座を開催しました。今回は、ものづくりではなく、外に出ての企画になりました。大阪城や中之島周辺をめぐる大阪観光クルーズにご乗船いただきました。気候もよく、見慣れた大阪の町並みも、船から見るといつもと違う景色で参加していただいた同窓生の皆様で楽しむことができたのではないのでしょうか。



皆さんでハイチーズ



アクアライナーに乗船



大川を1時間かけて巡ります

平成29年度 幹事会 活動報告



本年度も新しく幹事の役目をお引き受けいただいた皆様に、「幹事の役割」を理解していただき、今後の菊朋会を私達役員と一緒に盛り立てていくための幹事会を平成30年3月19日(月)午後12:30より開催いたしました。場所は短大の近くにある和食さどで、まずは菊朋会の役員紹介から始まり、同窓会組織の説明、そして、新幹事の皆さんとの顔合わせを行いました。参加人数は、29年度に卒業をされた各学科から選出された7名(内1名欠席)と役員10名の16名でした。



幹事会に参加して

菊朋会の幹事会に参加させていただいて、もっと堅苦しい会だと思っていたので、楽しい雰囲気でした。

総合保育学科 52期 桧垣 彩夏

おいしい食事ありがとうございました。学校でお会いした先生方も多くみじかに感じられました。

人間福祉学科 17期 橋 亜美

初めてお会いする方が多かったですが、明るく話しやすい方ばかりで安心しました。菊朋会の一員になれて光栄です。よろしくお願いします。

現代生活学科 ■期 三木 麻帆

入学祝い金のご報告

29年度より実施しております入学祝い金は、平成30年度4名(総合保育学科3名、人間福祉学科1名)の方が対象となりました。平成30年7月28日、決定通知書を対象者に授与しております。皆様には大変喜んでいただき、学生生活に役立てていただきたいと思います。今後も、わが母校にご推薦くださる方が増えますことを切に願っております。

菊朋会に関する寄付とお願い

ご協力いただける方は、下記の振込み先をお願いいたします。

お振込み先

ミツイスミトモ コマガワチョウ
三井住友銀行 駒川町支店
(普通) 1594125
オオサカジョウナンジョシタンキダイガク キクホウカイ
大阪城南女子短期大学 菊朋会
一口 1,000円

※卒業生の方は、振込依頼人の欄に「〇〇学科、〇期、氏名」をご記入下さい。
教職員の方は、振込依頼人の欄に「教職員、氏名」をご記入下さい。

お問合せ先 事務局 白石 06-6702-9783

※お問い合わせのお電話は平日(月～金)の9:30～16:30にお願いします。

〇様より20口の寄付をいただきました。有難うございました。

再就職を考えている方へ

再就職を考えている卒業生の方に、在学時同様、就職先のご相談をお受けしております。下記までご連絡ください。

大阪城南女子短期大学 キャリアサポート室 福江・湯浅 TEL: 06-6702-9840

Facebook と Twitter はじめました!

2013年度より、菊朋会ではFacebookとTwitterの利用を始めました。

普段の会報とはまた少し違った雰囲気でもっと身近に卒業生との繋がりやいろいろな情報を発信できる場にしたいと思っていますので、興味のある方はぜひ見てみてください。

住所が変更された方、会報が届いていない会員をご存知の方は、はがきまたは短大事務局までお知らせ下さい。

(※FacebookとTwitter共に、利用の際はアカウント登録が必要になります)

Facebook

→ <https://www.facebook.com/kikuhoukai.jonan>



Twitter

→ https://twitter.com/kiku_dousoukai



菊朋会のホームページもご覧下さい!!

城南短大のホームページを開いていただき、下にあるインフォメーション、右側にある菊朋会のバナーをクリックしてください。また、住所の変更も行うことができます。ご活用下さい。

アドレスは、www.jonan.jp/tandai/ です。同窓会に関する情報を定期的に更新していきます。

卒業生の近況

専攻科を卒業して30年



専攻科 1期生 石田 久美

9月の専攻科30周年同窓会で一期生は、私ひとり、先生方や30期までの年齢の違う仲間との出会いから新たな交流が始まりました。

幼稚園から短大まで城南一筋の私は幼児教育科卒業後、私立幼稚園や公立保育所で仕事と2人の娘の育児に忙殺されそうな時期でした。

30年前、学園の専攻科が新設される機会に恵まれ、40歳で介護福祉を取得し、社協ヘルパーを経験することで高齢者だけでなく、多種の障害のある方々との触れ合いで、得るものが多くありました。

地域の社会福祉法人でヘルパー事業の立ちあげを任せられケアマネジャーも経験しました。

起業セミナーで学び独立して自身で小規模ながらヘルパー派遣及びデイサービス事業を実践しました。

シンポジウムでは専攻科を選ぶ学生さんが少ない様ですが勿体無いことだと思います。専攻科を契機に、幼児だけでなく高齢や障害を持たれた方々と関わりを持つことで多くのことを学ぶことになり職業の選択肢、めざす次の目標の幅も広がると思います。

現在、城南小学校に通っている孫が三人います。70歳を目前に、まだまだやれることはいくらでもありそうです。

会員だより

平成29年6月に総会出欠ハガキにてお寄せ頂いたものです。

先生からの

おたより

95才になりました。前回申し上げたように、入院中、城南卒業生にお世話になったのは奇遇で感激！その後元気になっております。

山田 郁生(幼児教育科長)教授

国文科 4期 牧之瀬つる子

卒業して47年経過しても母校の様子や卒業生の近況を届けて下さる役員の皆様には感謝致します。生涯学習(ハーモニカ、絵手紙、高齢者大学)やボランティア活動や友達との交わりを通して楽しく穏やかに過ごしております。母校の発展をお祈り致します。

国文科 5期 南利子

国文科がなくなりとても残念でしかたありません。小学校の教師を40年、嘱託として5年、この5年は、国文科で書道に力を入れて下さった先生のおかげで、指導者として従事できました。本当に貴重な2年間で、とてもいい経験をする事が出来ました。今は、国文科5期の同窓生数名と毎年会食してます。もう70才を目の前にしてますが、みんな元気で充実した生活を送ってます。

国文科 13期 二羽のみ子

専門学校で介護を教えております。魅力を伝えきれずにいるのか、志望者減少に悩む日々です。

国文科 16期 羽作家由美

会報でトロミあんの実現に資金を出された事を知り、未来の学生さんにとっても良い事だと賛同します。難しいでしょうが、貸与ではなく寄付になれば嬉しいです。

国文科 24期 高橋幹子

「トロミ」あんの記事とても誇らしく思い、読ませていただきました。スーパー等でも買えるのでしょうか？会員だよりで、同期生の方のコメントを読むのが毎年の楽しみになっています。

国文科 30期 東真希

卒業して二十数年、気持ち20代、体は40代となってしまいました。菊朋会会報を見、かつての担任だった中井先生の写真があり、年を重ねたなあ実感しました。当時の学友と本当に会いたいと思った会報でした。

家政科 4期 地福育子

家政科の名前が消えて何年になるのでしょうか。同窓生の皆様お元気ですらっしゃいますか。会報を楽しみに実母(94才)の看護がんばってます。

生活学科 33期 鈴木由美子

現在、2人の子供の親で、バタバタな毎日を過ごしてますが、下の子が通う保育園に、毎年、城南短大の生徒さんが研修で訪れてくれるので、懐かしいなあ〜と、学生時代を思い出します。

人間福祉学科 6期 飯野愛

同じ職場で11年頑張ってます。人福6期の皆様お元気でしょうか。

幼児教育科 6期 中村千代

退職して3年目。ヨガやフラワーアレンジメントと自分の趣味をみつけ、楽しんでます。ゆったりとした時間を大切にしています。

幼児教育科 8期 奥田比佐子

近況報告の会員だよりで同期の人がいるとなつかしく思い出され、仕事を続けられている人がいることを知ると、私もがんばらねばと思います。

幼児教育科 14期 松島裕子

総合病院の小児病棟で働き、6年目を迎えました。医療保育専門士の認定資格も取れ、毎日が充実しています。

幼児教育科 15期 竹本雅子

私は幼児教育科ですが、母が保育士(当時は保母さん)の資格は取らなくてもいいんじゃない？と言うので取得しませんでした。今困っていて6/20~子育て支援員の研修を受けて居ました。資格は大切必要ですよ〜♡

幼児教育科 17期 小坂佳津子

老人介護の仕事で主任介護支援専門員として働いていますが、保育士が不足しているようで、近い将来保育士として働いてみたいと考えています(若い先生のお手伝いしたいです)。城南学園でいただいた幼保の資格が生かせると思います。

幼児教育科 18期 田中美和

書道教室をして28年になりました。元・弟子のお子様に来てくれるようになりました。うれしい再会です。

幼児教育科 25期 入江由美子

勤続28年目。昨年、試験を受けて、今年の春から幼稚園の園長に昇進しました。経営から全ての責任の大きさに身を引き締め、精進してます。

幼児教育科 28期 坂口靖子

今春~長女も保育士となり頑張っています。次女、三女も保育士の道に進む為、日々勉強。一家に4人保育士!!(笑)負けてられません。

幼児教育科 33期 松本悠子

保育士(パート)として勤めながら、パン教室の講師もしております。どちらも共通して「伝える」「教える」ということ。お互いに刺激と発見をしながら楽しんでます。

幼児教育科 34期 高森慶子

いつも興味深く拝見しております。短大時代の頃がなつかしく思い出がよみがえります。娘がまだ年少と小さいですが保育園でお世話になってる間、別の場所で私も保育士で頑張っています。

専攻科 創立30年同窓会が行われました!!



平成 30 年 9 月 21 日 (金)、第 2 学舎にて専攻科の創立 30 年同窓会が開かれました。午前中は、片山千佳様、藤原知子様より専攻科を修了してから今日に至るまでの経験をシンポジストとしてお話いただきました。

その後、場所を 5 階のカフェテリアに移し、お食事をしながら、先生方や修了生同士の懇親会を行いました。1 期生から現役生の 30 期まで、期ごとに近況報告をしていただきました。それぞれが専攻科で学んだ 1 年を思い出しながら懐かしい話をされるとともに、多くの先輩

が現在も幅広く活躍されていることを知ることができました。

これからも修了生の皆様と繋がっていきける機会を作りたいと思います。



当日参加された方々のコメントです (一部抜粋)

石田 久美 (1 期生)

1 期生には会えなかったけれど、アットホームで楽しく過ごせました。同期生の住所を調べて、次回は多くの仲間に見えるよう願って居ります。ありがとうございました。

稲葉(國居)明日香 (10 期生)

今日は 3 人の子どもを主人と主人の母にお願いして、山口県から大阪まで出て来ました。30 年おめでとうございます。卒業後 20 年がたち、現在は介護付きホームで施設ケアマネをしています。なつかしい先生方にお会いできたり、関わりのない、他年度の卒業生の活躍についてお話をきき、有意義な時間となりました。

藤原(加藤)知子 (8 期生)

今日は、楽しい時間を過ごさせて頂きました。学生時代を思い出し、気持ちもホッコリできました。OGの皆さんの「今」を知れ、私もガンバロウ! と思えました。ありがとうございました。

河合(巽)恵子 (5 期生)

楽しかったです!! ありがとうございました。皆様が生き生きと活躍されていて、「城南」つながりがこれからも続くといいなと思います。平松さん、委員の皆様お疲れ様でした。

福田 綾美 (24 期生)

卒業してもう 6 年…。ほんとうにあっという間。専攻科がもう 30 年…。それもあっという間。今回参加でき、よかったです。とても楽しく過ごせました。ありがとうございました。

相地 美幸 (16 期生)

今日は、皆さんお忙しい中ありがとうございました。卒業生の方のご活躍すごくうらやましく感じました。介護福祉士として変化していく意識のお話、今の子どもたちにつなげていきたいと思えます。先生方が覚えて下さってうれしかったです。開催本当ありがとうございました。

水元 瑛子 (15 期生)

今日は先生や皆様のお話を聞けてすごく刺激になりました。良いお話をいっぱい聞いて、昔の仲間とも久しぶりに会えて初心を思い出しました。本当にありがとうございました。また、こんな機会があればぜひ参加したいです。

神元(山田)志保 (12 期生)

今日はありがとうございました。介護の勉強を城南で出来たと誇りに思います。明日から仕事がんばれます。

辻(外間)純子 (11 期生)

今日は本当にありがとうございました。当時お世話になった先生方の変わらない元気な姿、同期との再会に大変懐かしく、卒業生の方々の活躍の様子を聞かせてもらいたくさん刺激をもらいました。また機会があれば参加したいと思しますので、よろしく願います。

魚住 美智子先生

30 年記念同窓会。御招待頂き、ありがとうございました。懐かしい方々にお会い出来、楽しい一時でした。卒業生の方々の話を在生にも聞かせてあげたかったです。

青野 晴美先生

お世話になりました。なつかしい方々とお話できて、とてもうれしかったです。またお目にかかれそうです!!

三野 文子先生

懐かしい皆様にお会い出来て楽しい一時をすごさせて頂きました。立派に活躍されてるばかりで、たのもしい限りです。将来は明るいと感じています。ありがとうございました。

和田 幸子先生

本当になつかしいお顔に会えて、嬉しかったです。学生時代のエピソードを話してください、心あたまる思いがしました。

訃報
平成三〇年八月
鈴木寿恵先生
(幼児教育科・
専攻科福祉専攻)
が逝去されました。
謹んでご冥福を
お祈りいたします。

編集後記

会報第 51 号をお届けいたします。ご多忙の中、ご寄稿下さいました先生方、卒業生の皆様、有難うございました。また、会報内でもお知らせしましたが、この会報が最終号となります。50 年もの長きに渡り、多くの方々の支えがあり、ここまで継続することができました。長い間、本当に有難うございました。
会報委員 瀬 志保・名島 有佳